



のぼりん通信

2013年
12月
第8号



今年も残り1ヵ月余りとなりました。冬支度は、お済ですか？

※ 年末年始の休館日は次のとおりです。

12月31日（火）から1月5日（日）



文協フェスティバル!! 開催

登別文化協会では、次のとおり、「第3回文協フェスティバル」を市民会館で開催します。

各加盟団体が活動している成果発表や作品展示などがありますので、是非、ご覧ください。

記

1 日時：平成25年12月8日（日）
10:00～15:00

2 会場：登別市民会館

3 内容：

大ホール：ステージ部門

邦楽・洋楽・舞踊部門の成果発表

中ホール：マーケット部門

美術・書道・写真部門の作品展示

※ その他、特別ゲストの出演や体験コーナーもあります。

4 入場料：1,000円

（中学生以下は、無料です。）

5 チケット取扱

市民会館・鷺別公民館・アーニス

市役所内母子会売店

文化協会事務所（火・木、9時～15時）

6 主催：登別文化協会



おにスポ スポーツフェスタ 2014

おにスポスポーツフェスタは、色々なスポーツを体験してもらい、スポーツの楽しさを知ってもらうためのイベントです。

冬休みの思い出に、家族皆さんで是非、ご参加ください。

記

1 日時：平成26年1月12日（日）
開場 9:00 開始 9:30

2 場所：登別市総合体育館

3 対象：幼児から高齢者まで

4 種目：

午前の部 A：リズムダンス

B：ニュースポーツ

C：ヒップホップ

午後の部 D：サッカー教室（幼・低学年）

E：サッカー教室（小・高学年）

※元アントラズ賀谷さんが来ます!!

夜間の部 F：フットサル

※その他、ヨガ体験、エクササイズ体験あります。

5 参加料：無料

6 申込期限：平成25年12月20日（金）

※ 当日申込みの場合は、直接会場へ

7 主催：NPO法人おにスポ

8 申込み・問合せ：

市民活動センターのぼりん

電話・fax 0143-83-6866



登別市市民活動センター のぼりん

〒059-0024 登別市緑町1丁目1番地4

電話・FAX 0143-83-6866

メール katusennoborin@bz03.plala.or.jp

◆◆◆ 開館時間 ◆◆◆

月～金曜日 9:00～22:00

土・日曜日 9:00～18:00

休館日（祝日・12月31日～1月5日）

ホームページ <http://noborin.bz-office.net/>

のぼりん検索



12月 登録団体 行事予定表

日付	曜日	内 容	主催・問い合わせ
2	月	作品作り (9:00~17:00)	和紙の会 山田さん ☎86-4254
		書 道 (9:00~12:00)	書道同好会 楽伸会 中里さん ☎85-5176
		講 座 (13:00~17:00)	パソコンボランティアプラザ登別 榎本さん ☎85-1476
3	火	作品作り (9:00~17:00)	和紙の会 山田さん ☎86-4254
		木彫り (13:00~17:00)	木彫りサークル コスモス会 宮武さん ☎85-4363
4	水	手話講習会 (10:00~15:00)	登別聴覚障がい者懇談会 山田さん FAX88-1266
		布の作品づくり (9:00~17:00)	布ごっこ 菅井さん ☎85-6895
5	木	布に親しむ会 (9:00~17:00)	布に親しむ会 尾野さん ☎85-0277
		水彩画活動 (13:00~17:00)	登別水彩クラブ 辻さん ☎85-6615
6	金	スカイプの学習 (13:00~17:00)	サークルメロウネット 渡邊さん ☎87-1864
		読書会 (9:00~12:00)	楽しい源氏物語 今川さん ☎84-2663
7	土	水彩画教室 (9:00~12:00)	キミコ方式を楽しむ会 細川さん ☎86-4413
10	火	陶 芸 (9:00~13:00)	ハンズワーク土塊の会 成澤さん ☎090-9521-5522
12	木	絵手紙教室 (9:30~11:45)	絵手紙サークル 絵綺 古川さん ☎87-1675
		布に親しむ会 (9:00~17:00)	布に親しむ会 尾野さん ☎85-0277
		水彩画活動 (13:00~17:00)	登別水彩クラブ 辻さん ☎85-6615
16	月	作品作り (9:00~17:00)	和紙の会 山田さん☎86-4254
		書 道 (9:00~12:00)	書道同好会 楽伸会 中里さん ☎85-5176
17	火	作品作り (9:00~17:00)	和紙の会 山田さん ☎86-4254
		木彫り (13:00~17:00)	木彫りサークル コスモス会 宮武さん ☎85-4363

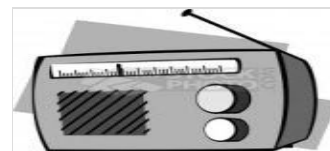
日付	曜日	内 容	主催・問い合わせ
18	水	布の作品づくり (9:00~17:00)	布ごっこ 菅井さん ☎85-6895
20	金	読書会 (9:00~12:00)	楽しい源氏物語 今川さん ☎84-2663

♪ のぼりんからのお知らせ ♪

登別市市民活動センターでは、のぼりん通信・ホームページ・FMびゅ〜・フェイスブック・のぼりん掲示板などを利用し、幅広く情報を発信しています。

各サークルや団体の活動内容や会員募集、イベントの開催など、情報の掲載をご希望の方は、のぼりん市民活動ガイドセンターにお問い合わせ下さい。

電話・FAX 0143-83-6866



12月 のぼりん文化講座

日 時	講 座 名	内 容	定員・対象・参加料	申込期限・持ち物
12月13日(金) 10時~12時	初 心 者 書 道 教 室	楷書や行書を学びます。 講師：成田成峰さん (登別書道連盟)	15人(申込順) 100円 (手本資料代)	12月10日(火) 硯・墨液・筆(大小)・ 文鎮・下敷き・半紙・ 新聞紙
12月16日(月) 13時30分 ~15時30分	かっぱれ踊り	踊っても見ても楽しい 粋な江戸芸です。 講師：櫻川徳有さん (梅后流江戸芸登別か っぱれ道場)	15人(申込順)	12月13日(金) 動きやすい服装 (ジャージ可) 日本手ぬぐい (お持ちの方)
12月19日(木) 10時~12時	葉 画 教 室	「葉っぱで遊ぼう」 色々な葉で色紙大の絵 を描きます。 講師：高野恵子さん ほか(登別美術協会)	10人(申込順) 1000円(材料代)	12月16日(月) はさみ・おしぼり
12月21日(土) 10時~12時	陶 芸 教 室	粘土で花瓶やコーヒー カップを作ります。 講師：佐藤 彰さん (登別美術協会)	20人(申込順) 1000円(粘土1 kg・上薬・焼き代)	12月18日(水) 手ぬぐい
12月26日(木) 10時30分 ~12時00分	華 道 教 室	お正月のお花を活けま す。 講師：藤川理崇さん ほか(登別華道連盟)	30人(申込順) 1500円(花代) 対象：小学生以上 (小学生は、 保護者同伴)	12月20日(金) はさみ・おしぼり・ 花器・剣山(持参で きない方は、お問い 合わせください。)

※申込先： のぼりん 電話 83-6866

いきいき健康 気功体験!!

気功は、高齢者から子どもまで、手軽に始められる中国古来の健康法です。

心身のストレスを取り除き、リラックスに有効で、自然治癒力を呼び覚まします。

次のとおり、無料体験会を開催しますので、是非、ご参加ください。

記

- 1 日時： 平成 25 年 12 月 11 日 (水)
10:30~11:30
- 2 会場： 市民活動センター (のぼりん)
- 3 主催： 西いぶり易力気功協会
- 4 申込み・お問合せ
藤井さん (090-7511-0234)



パソコン 無料相談会開催!!

パソコンでお悩みは、ありませんか。

問題点を一緒に考え、解決しましょう。

無料相談会を次のとおり開催しますので、ご参加ください。

記

- 1 日時： 平成 26 年 1 月 22 日 (水)
10:00~12:00
- 2 会場： 市民活動センター (のぼりん)
- 3 主催： メロウネット
- 4 共催： 登別市市民活動センター
- 5 対象： パソコンの相談に限ります。
(スマホ・タブレットは、除きます。)
※ 相談内容は、事前にご連絡ください。
- 6 申込み・お問合せ
のぼりん TEL 0143-83-6866

特集!! コンパニア・デ・マンドリーナ

コンパニア・デ・マンドリーナは、登別や室蘭・伊達などにある医療・介護・福祉施設などを訪問演奏し、広く活躍しているマンドリンを中心としたバンドです。

今月号の特集では、このバンドの代表である新岡進さんにお話を伺いました。



Q1: 最初に、どのようなメンバーで活動していますか?

A1: このバンドは、室蘭商業高校のマンドリン部に所属していたOBが中心となり、平成16年12月に立ち上げました。

メンバーは、現在21名で、室蘭・登別を中心に集まり、また、札幌から来ているメンバーもいます。

Q2: 主にどのような曲を演奏していますか?

A2: 私たちは、主に病院や介護施設を中心に月2回程度、訪問演奏していますので、誰でも良く知っているポピュラーの曲を中心に演奏しています。

レパートリーも増えて、現在、約200曲位あると思います。

Q3: マンドリン演奏の魅力は、何でしょうか?

A3: マンドリンの音色は、哀愁を帯びた日本人好みの音色です。

また、日頃から演奏していて感じていることですが、マンドリンの特徴は、歌謡曲・クラシック・アニメなど、どのような曲にでも合うことです。

Q4: 何かエピソードがあれば、お話しください。

A4: 先日、登別のある病院を訪問演奏した時のことですが、その後のその病院の機関誌に
“手拍子や合唱に夢中になり、身体の具合が悪いことを忘れていました。

皆様の演奏から、病気に立ち向かうパワーと熱いハートをいただきました。”

と、演奏を聴いた患者さんの感想文が掲載されていました。

私たち自身も、これからの活動に対するパワーをいただきました。

この気持ちを今後も忘れずに、活動していきたいと思います。

Q5: バンドとして、これからの方針があれば、お聞かせください。

A5: マンドリン演奏は、あくまで手段です。

これからもこのマンドリン演奏を通じ、病院や施設に入所している方々が喜んでいただいたり、勇気づけることができればと思っています。

(平成 25 年 12 月 16 日・23 日午前 9 時 30 分 FMびゅ〜「来て見て!?のぼりん」放送予定)